事業番号	05 04 02	事業改善シート	(令和4年度実施事	業分)	■当初要求	□当初∃	予算案 □補正予算案 □点検
事業名	生活困窮者支援事業			部局	健康福祉部	課·室	地域福祉課
ず 未 石	生化 四鸦	日义1万尹未	又抜争耒			E-mail	chiiki-fukushi@pref.nagano.lg.jp
		総合5か年計	画(しあわせ信州	創造フ	゜ラン 2.0)		
8つの 重点目標	②県民の豊かさ	全国トップレベルを維持					
かい日もりでかりり	5-1 多様性を尊	重する共生社会づくり					
する重点政策	5-5 子ども・若者	が夢を持てる社会づくり					

1 現状と課題

1 児仏と硃越		
目指す姿	・様々な要因により生活に困難を抱えている方の相談に応じ、生活改善・資産や能力等を活用してなお生活に困窮する世帯に対して、困窮の保障し、自立の助長を図る。 ・関係機関と連携した集中的な就労支援等により、就労や社会参加等を	程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活をを通じて生活保護受給世帯の自立を図る。
これまでの 取組	・信州パーソナル・サポート事業、生活保護受給者就労支援事業 など	
	課題	今後の方向性
の点検結果 ・ 現状分析	・生活保護受給者が就職可能な求人がコロナ禍の影響により減少した	・生活就労支援センター「まいさぽ」の人員体制を強化し、コロナ禍で増加する相談・支援の需要に対応できる体制を整備する。 ・生活困窮者の早期発見・早期支援のため、関係機関による支援会議を効果的に実施する。 ・就労可能な生活保護受給者に、集中的に就労支援を実施し、保護からの早期脱却等、早期の自立を目指す。

2 令和4年度事業内容

信州パーソナル・サポート事業

- ・「まいさぽ」による生活困窮者の自立支援(県設置9か所)
- ・新型コロナの影響を克服し生活困窮からの早期の立ち直りを 支援するための体制強化(9人増員)
- ・相談支援、就労支援、家計改善支援、住居確保給付金の受付等
- ・子どもの学習・生活支援(22町村1郡) 予算のポイント
 - ・伴走コーディネーターによるひきこもり等の個別支援(4人配置)
 - ・就職活動に必要な被服費、交通費等の補助

緊急小口資金等償還金補給事業の実施

・低所得のため特例貸付の償還困難な者に対して償還金の一部を補助し、困窮状態からの立ち直りを支援

生活保護受給者就労支援事業

・就労可能な生活保護受給者への就労支援、就労後の職場定着支援

DX、ゼロカーボン、 共生社会づくり、 学びの県づくり こ資する取組

主な取組 (予定)

【共生社会づくり】

・信州パーソナル・サポート事業:地域の支援関係機関と連携し、生活困窮者の相談・就労支援等を強化

	指標の状況及び目標値〔/	7:改	善、> :ē	悪化、	、→ :変化なし、一:数値なし]			
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度 (見込)	R4年度 目標値
1	県の生活就労支援センターの支援による就労・増収者数	人	118	7	128	7	139	150
2	生活困窮者自立支援制度を通じた支援対象者の状態像が変化(ステップアップ)した割合	%	90.9	7	86.7	۲	90	90
3	生活保護受給者就労支援事業に より就労に結びつく者	人	23	*	24	₹	26	26
4								
5								

	区分	分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度
			前年度繰越			
事			当初予算	2,521,458	2,669,397	要求 2,827,123 予算案
業	予算		補正予算	109,358	87,431	
コス	額		合計(A)	2,630,816	2,756,828	要求 2,827,123 予算案
۲ ۲			うち一般財源	685,525	713,692	要求 910,803 予算案
	決 算 額(B)			2,498,909		
	J	職」	員数(人)	49.9	49.9	49.9

まいさぽでの相談

1.就労や増収者を測定することにより就労支援の効果を確認するため 成果 2.就労以外の生活の自立達成度合いを測定することにより相談支援の効果を確認するため

3.就労支援員により就労した生活保護受給者数を測定することにより、就労支援の効果を確認するため 指

設定 理 由

標

1.厚生労働省による成果指標において、就労・増収率は75%が目標とされている。当該目標達成のために必要な150人を目標とする 2.厚生労働省による成果指標において、ステップアップ率90%が目標とされている。そのため、90%を目標とする

3.令和3年度における就労見込数と同数を目標とする 標値

 事業番号
 05 04 02
 事業改善シート(令和4年度実施事業分)
 ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検

 事業名
 生活困窮者支援事業
 部局 健康福祉部 課・室
 地域福祉課

	事業 o.		細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
	1	信州パーソナル・	サポート	事業	187,940	228,483	要求 244,922 予算案		
					千円	千円	千円		
No.	細事	業を構成する主な取組	実施方法	令	和4年度 実施内	内容(予定)			
1	1 自立相談支援事業			生活困窮者の自立支援プランジョロナ禍の影響を克服し生活団 (県設置まいさぽ9人増)	- 11///- 1 1/4// 1/	> + D - 4			
2	就労鬥	準備支援事業	委託	生活困窮者の一般就労に向けた生活上の基礎能力を養う訓練等の事業を市と連携 して広域的に実施					
3		国窮家庭の子どもに対 ≧習・生活支援事業	直接委託	学習支援協力員による学習・生 会の確保を図る。(22町村1郡*		て、子どもの生活	課題の改善や学習機		
4	生活团	国窮者の「絆」再生事業	補助金	NPO等民間支援団体が実施す 成	る生活困窮者等	等の居場所確保	や交流事業に対し助		
5	生活困窮者就労支援強化事 委託			まいさぱの支援を受けて、就職活動に取り組む者に対して、経済的理由により賄うこができない就職活動に必要な被服費や交通費等を助成					
6	生活团業	国窮者生活安定支援事	委託	まいさぽの相談助言を受けて、 一部を助成	より安価な家賃	の住宅に住みを	替えする場合の費用の		

	事業 o.		名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
	2 新型コロナウイルス関連事業					0 千円	要求 206,557 予算案 千円
No.	細事	業を構成する主な取組	実施方法	令	和4年度 実施内	內容(予定)	
1				低所得のための特例貸付の償 に対して償還金の一部を補助!			

事業番号	05 04 02	事業改善シート(令和4年度実施事業	(分)	■当初要求	□当初予	予算案 □補正予算案 □点検
事 業 名	生活困窮	君支援事業	部局	健康福祉部	課•室	地域福祉課

	事業 lo.		細事業	· 名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算		4年度 初予算
	3	生活保護費			2,321,383 千円	2,405,872 千円	要求 予算案	2,338,410
No.	細事	業を構成する主な取組	令	和4年度 実施内			, , ,	
1	生活仍	R護費	直接	保護決定した者に対し生活扶助 保護決定した者が入通所するが		所•通所施設事	4務費を支	弁
2	73条県	具費負担金	負担金	居住地がない又は明らかでない 用の1/4を負担	ハ被保護者等に	対し市が支弁し	た生活保	護費等の費

	事業 lo.		細事業	名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算		4年度 初予算
	4 生活保護受給者就労支援事業				12,135	13,392	要求 予算案	13,199 千円
No.	細事	業を構成する主な取組	実施方法	令	和4年度 実施区			113
1	就労才	え援員による就労支援	直接	就労支援員を5人配置(佐久、 護者の就労相談や就労後の職		、松本、長野の	福祉事務	所)し、被保

	事業 o.		細事業	<u>〔</u> 名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
	5	社会福祉施設等	感染拡大	防止対策事業	- 千円	21,650 千円	要求 24,035 予算案 千円
No.	細事	業を構成する主な取組	実施方法	令	和4年度 実施区		.,,
1	社会福止対策	福祉施設等感染拡大防 竞事業	直接補助金	保護施設等に対し、感染拡大限に要する経費を助成	坊止に必要な衛	生用品の購入』	及び感染発生時の消毒
2	社会福祉施設等応援職員派 補助金 遣支援事業			新型コロナウイルス感染症の感 設からの応援職員の派遣や協			